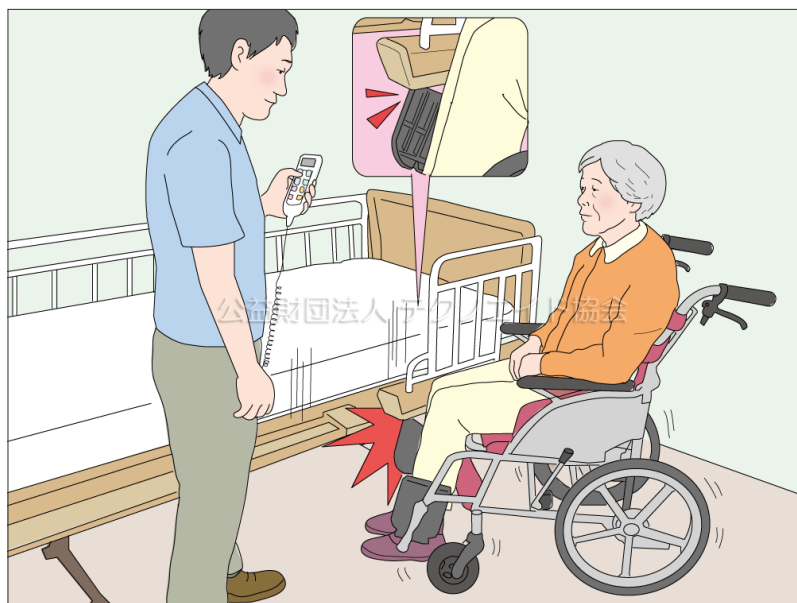


Case : 354

ベッド高を下げる際に、車いすのフットプレートがベッドに挟まれそうになる

場面の説明

ベッド高を下げる際に、車いすのフットプレートが介護用ベッドに挟まれそうになった



利用シーン

移乗
リモコン操作

主な利用場所

寝室

介護保険の種目

車いす

分類コード (CCTA95)

122103(介助用車いす)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

介護用ベッドの高さを下げる際に、車いすのフットプレートがベッドに挟まれそうになった事例です。移乗の際にベッドに車いすを接近させすぎたために、起こってしまいました。介助者はベッドを下げる際、常に何かを挟み込まないか細心の注意が必要です。

参考要因

人：ベッド下降時の挟み込みへの注意不足だった
人：介助者の車いすの停車位置が前すぎた
管理：挟み込みの確認を介助者に指導できていなかった